



SFCオープンリサーチフォーラム2003アンケートご協力をお願い

本日は、SFCオープンリサーチフォーラム2003にご来場いただき、誠にありがとうございます。
恐れ入りますが、下記アンケートのご記入をよろしくお願いいたします。

このアンケートは、選択式設問については、マークシートになっております。

該当する選択肢の マークの部分に「塗り潰し」してください。

- ・マルを付けただけ
- ・チェックをしただけ

など、塗り潰しが不十分な場合には、正しく読み取りができません。

また、回答欄以外の部分について、汚したり書き込みをしたりしないよう、ご注意ください。

☐ : 空白マークの例

☒ : 正しい塗り潰しの例

☐ : 不十分な塗り潰しの例

(1) お名前

(2) 御所属組織名

(3) 部署名

(4) ご住所

(5) e-mail

(6) 電話番号

(7) FAX番号

※お名刺をホチキスでとめていただいてもかまいません。

ホチキスはアンケート回収箱近くに置かれています。

(8) 今回のオープンリサーチフォーラムを何でお知りになりましたか？

(複数回答可)

☐ 1: ダイレクトメール (封書) ☐ 2: E-Mail DM ☐ 3: 11月15日の日経新聞 ☐ 4: ZD-Net ORF事前レポート

☐ 5: ORF2003公式ホームページ ☐ 6: SFC (湘南藤沢キャンパス) の公式ホームページ ☐ 7: SFC研究所の公式ホームページ

☐ 8: SFC関係者・慶應義塾関係者からの紹介 ()

☐ 9: SFC関係者・慶應義塾関係者以外からの紹介 ()

☐ 10: その他 ()

問1.それぞれの催しについてお答えください。(複数回答可)





- ★ …… 共同研究を考えたいので、後日話をしたい
☆ …… 将来的に共同研究の可能性があるので、今後もお付き合いしたい
♪ …… 研究内容にとっても興味を持った
○ …… 分かりやすかった
× …… 分かりにくかった

(9) ■オープニングセッション&
メインパネル:

		研究について			研究内容の説明について	
		★	☆	♪	○	×
1	(A1)ユビキタス社会の展望と課題	0	0	0	0	0
2	(A2)ユビキタス時代のビジネスモデル	0	0	0	0	0
3	(B1)ダイアログ：ユビキタス社会とコンピュータ技術+ネットワーク技術	0	0	0	0	0
4	(B2)ユビキタス時代のデジタルエンタテインメント	0	0	0	0	0
5	(C1)ユビキタス社会とe-ケア	0	0	0	0	0
6	(C2)ユビキタス社会と都市再生	0	0	0	0	0
7	(D1)大学におけるe-learningの実践と今後の戦略	0	0	0	0	0
8	(D2)産学連携は新産業を創出できるか	0	0	0	0	0



(10) ■セッション:

		研究について			研究内容の説明について	
		★	☆	♪	○	×
1	(2)SFC English e-Learning for All Generations: A Productive Model	0	0	0	0	0
2	(6)都市情報化と公共空間	0	0	0	0	0
3	(10)東京デザインミュージアム設立構想	0	0	0	0	0
4	(12)デジタル奈良絵本	0	0	0	0	0
5	(16)SFC Incubation Village「SFC Entrepreneur Award 2003」 & 「SIV Exeptive Summary Contest 2003」 最終発表会	0	0	0	0	0
6	(17)家族性腫瘍診療における社会的問題～医療費補助／適正な医療保険制度に向けての提言～	0	0	0	0	0
7	(19)ESL (エコスマートライフ) デザイン宣言！	0	0	0	0	0
8	(20)名画鑑賞による観察眼およびコミュニケーション能力育成プログラムの開発	0	0	0	0	0
9	(23)北東アジア経済空間の可能性に関する国際共同研究論壇	0	0	0	0	0
10	(24)日本・ポーランド学術交流シンポジウム： 「持続可能な社会」をめぐる日欧環境政策の比較研究	0	0	0	0	0
11	(25)「市場とガバナンス」に関する次世代研究者のためのワークショップ	0	0	0	0	0
12	(30)グローバル・ガバナンス・国際シンポジウム	0	0	0	0	0
13	(31)看護基礎教育における終末期ケア教育 臨床実習に焦点を当てて	0	0	0	0	0
14	(45)学校評価と地域ニーズの学校運営への反映システム	0	0	0	0	0
15	(46)ヘルスケア・インフォマティクス・リサーチラボ	0	0	0	0	0
16	(48)自然共生型流域圏・都市再生のヴィジョン 水と緑からの都市再生	0	0	0	0	0
17	(58)外国語遠隔授業の今日と明日	0	0	0	0	0
18	(60)精神看護スペシャリストのケア評価 患者および医療チームに及ぼす効果の 視点から	0	0	0	0	0
19	(65)Auto-IDをはじめとする自動識別技術の可能性とビジネス・社会モデル	0	0	0	0	0
20	(67)組織内キャリア自律プログラムの現状と課題	0	0	0	0	0
21	(-)湘南藤沢学会 第2回研究論文発表大会	0	0	0	0	0

(11) ■展示・デモンストレーション:

		研究について			研究内容の説明について	
		★	☆	♪	○	×
1	(1)Eliicaプロジェクト	0	0	0	0	0
2	(2)SFC English e-Learning for All Generations: A Productive Model	0	0	0	0	0
3	(3)マルチメディアデータベースを対象とした意味的連想検索と知識発見の研究	0	0	0	0	0
4	(4)モバイル・コンピューティング環境を対象としたアクティブ・メタデータベースシステムの研究	0	0	0	0	0
5	(5)プロジェクト:U.U.E:User oriented Ubiquitous Environment	0	0	0	0	0
6	(7)スキルサイエンス(身体知の解明に向けて)	0	0	0	0	0
7	(8)imglデジタルエンタテインメント2003	0	0	0	0	0
8	(9)デジタルシネマ	0	0	0	0	0
9	(10)東京デザインミュージアム設立構想	0	0	0	0	0
10	(11)マスコミの内容分析による企業・商品・政党イメージ：広報戦略と効果測定	0	0	0	0	0
11	(12)デジタル奈良絵本	0	0	0	0	0
12	(13)奥出研究室：Designing Smart Life	0	0	0	0	0
13	(14)センサを用いたスポーツ技能評価	0	0	0	0	0
14	(15)SFC Incubation Village研究コンソーシアム：研究成果発表会	0	0	0	0	0
15	(18)研究報告：助産師による早期自然流産後の女性・男性に対する援助システムの構築を目指して	0	0	0	0	0
16	(19)ESLコンソーシアム	0	0	0	0	0
17	(20)名画鑑賞による観察眼およびコミュニケーション能力育成プログラムの開発	0	0	0	0	0
18	(21)新しいコンピュータ音楽の研究と創作	0	0	0	0	0
19	(22)ワンマン録画可能な講義ビデオ録画システム オンライン3Dカンファレンスシステム	0	0	0	0	0
20	(26)思考の外在化を助けるコンテンツの制作と評価～展覧会を通して～	0	0	0	0	0
21	(27)コンテンツ工学～デジタルコンテンツと交通運輸情報～	0	0	0	0	0
22	(28)スポーツにおける目の動き アイカメラによる視覚と運動の評価	0	0	0	0	0
23	(29)ネットワークリサーチ・スタイル	0	0	0	0	0
24	(30)グローバル・ガバナンス・国際シンポジウム	0	0	0	0	0
25	(32)バーチャル赤血球プロジェクト	0	0	0	0	0
26	(33)心筋細胞シミュレーション	0	0	0	0	0
27	(34)糖尿病のコンピュータモデル	0	0	0	0	0
28	(35)e-Neuronプロジェクト	0	0	0	0	0
29	(36)E-CELLコンソーシアム	0	0	0	0	0

		研究について			研究内容の説明について	
		★	☆	♪	○	×
30	(37)ゲノム解析ソフトウェアG-language	0	0	0	0	0
31	(38)生命科学COE	0	0	0	0	0
32	(39)ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ	0	0	0	0	0
33	(40)携帯電話の社会的インパクトに関する・ワークショップ	0	0	0	0	0
34	(41)Micro Archiving Project	0	0	0	0	0
35	(42)Wearable Environmental Media Project 『personal moblog』	0	0	0	0	0
36	(43)World Wide Web Consortium (W3C)におけるWeb国際標準化動向	0	0	0	0	0
37	(45)学校評価支援システムプロジェクト	0	0	0	0	0
38	(46)ヘルスケア・インフォマティクス・リサーチラボ	0	0	0	0	0
39	(47)地域における痴呆性高齢者のケアのあり方	0	0	0	0	0
40	(48)自然共生型流域圏・都市再生のヴィジョン 水と緑からの都市再生	0	0	0	0	0
41	(49)Digital Earthで築く空間情報社会	0	0	0	0	0
42	(50)u-Photo:A Framework for Taking Ubiquitous Information Snapshot	0	0	0	0	0
43	(51)Peer to Peerネットワークにおけるアプリケーション自律支援機構	0	0	0	0	0
44	(52)ユビキタスセキュアコンピューティング	0	0	0	0	0
45	(53)Galaxy:ユビキタスコンピューティング環境基盤アーキテクチャ	0	0	0	0	0
46	(54)時空自在空間制御機構	0	0	0	0	0
47	(55)Location-aware Applications in public space -keeping user anonymity and certifying user location-	0	0	0	0	0
48	(56)健康なまちづくりの推進方法～住民のエンパワメントとスタッフの力量形成 支援	0	0	0	0	0
49	(57)デザインミュージアムと連携した、技術開発・商品開発のコンセプトの提示	0	0	0	0	0
50	(61)生態システム的方法論を用いた建築・都市空間設計手法の紹介	0	0	0	0	0
51	(62)リアルタイム／インタラクティブ グラフィクス	0	0	0	0	0
52	(63)RFIDタグを利用した服装のコーディネート支援システム	0	0	0	0	0
53	(64)オブジェクト指向技術者の育成と開発環境	0	0	0	0	0
54	(65)Auto-IDラボトリ	0	0	0	0	0
55	(66)School of Internet:インターネット上の高等教育	0	0	0	0	0
56	(68)社会・経済シミュレーションの基盤構築	0	0	0	0	0
57	(69)21世紀COEプログラム 日本・アジアにおける総合政策学先導拠点	0	0	0	0	0
58	(70)VEQRES/SAITAI 「災害対策本部要員の応急対応訓練ゲーム」	0	0	0	0	0
59	(71)大都市大震災後の住宅喪失世帯への対応のあり方	0	0	0	0	0
60	(72)先端科学技術研究センター（矢上キャンパス）	0	0	0	0	0

		研究について			研究内容の説明について	
		★	☆	♪	○	×
61	(73)知的資産センター（三田キャンパス）	0	0	0	0	0
62	(74)総合医科学研究センター（信濃町キャンパス）	0	0	0	0	0
63	(75)Internet with Satellite	0	0	0	0	0
64	(76)RF-IDによる位置情報と人脈情報を用いたマッチングシステム	0	0	0	0	0
65	(77)Mobility Protocol Researches at the InternetCAR Project	0	0	0	0	0
66	(78)Embedded DVTS & DVBS	0	0	0	0	0
67	(79)Auto ID 準拠タグ付き書籍とその応用	0	0	0	0	0

問2. イベント運営についてお答えください。

- (12) 会場までの行き方は分かりやすかったですか？
☐ 1: 分かりやすかった ☐ 2: 分かりにくかった ☐ 3: どちらでもない
- (13) 会場のサインは分かりやすかったですか？
☐ 1: 分かりやすかった ☐ 2: 分かりにくかった ☐ 3: どちらでもない
- (14) パンフレットの企画説明は分かりやすかったですか？
☐ 1: 分かりやすかった ☐ 2: 分かりにくかった ☐ 3: どちらでもない

問3. スタッフの対応についてお答えください。

- (15) 受付スタッフの対応はいかがでしたか？
☐ 1: 良かった ☐ 2: 悪かった ☐ 3: どちらでもない
- (16) 誘導/会場スタッフの対応はいかがでしたか？
☐ 1: 良かった ☐ 2: 悪かった ☐ 3: どちらでもない
- (17) 説明スタッフの対応はいかがでしたか？
☐ 1: 良かった ☐ 2: 悪かった ☐ 3: どちらでもない

問4. ORFへのご参加についてお答えください。

- (18) 過去にORFへご参加いただいたことはございますか？
☐ 1: 過去に参加経験あり ☐ 2: 今回が初めての参加
- (19) 今回、六本木ではなく湘南藤沢キャンパスで開催されていた場合、ご参加いただけましたか？
☐ 1: 不参加だった ☐ 2: 参加していた
- (20) 開催場所のご希望をお教えてください。
☐ 1: 湘南藤沢キャンパス（神奈川県藤沢市） ☐ 2: 都心部（六本木、丸の内等） ☐ 3: その他（横浜等）



- (21) 開催時期のご希望をお教えてください。
(※開催月・曜日をそれぞれお答えください。複数回答可)
- ☐ 1: 1月 ☐ 2: 2月 ☐ 3: 3月 ☐ 4: 4月 ☐ 5: 5月 ☐ 6: 6月
☐ 7: 7月 ☐ 8: 8月 ☐ 9: 9月 ☐ 10: 10月 ☐ 11: 11月 ☐ 12: 12月
☐ Mo: 月曜 ☐ Tu: 火曜 ☐ We: 水曜 ☐ Th: 木曜 ☐ Fr: 金曜 ☐ Sa: 土曜
- (22) オープンリサーチフォーラム全体に関してご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください

問5. その他、以下の質問にお答え下さい。

- (23) 今後、SFC研究所からの情報を継続して希望されますか？
- ☐ 1: 希望する
※希望される
情報内容を
お書き下さい ()
- ☐ 2: 希望しない
- (24) SFCのWebサイト<<http://www.sfc.keio.ac.jp/>>をご覧になったことがありますか？
- ☐ 1: 直接、関心のあるページを見た ☐ 2: まずキャンパスのトップページ (www.sfc.keio.ac.jp) を見た ☐ 3: 見たことがない
- (25) ご覧になったことがある場合、どちらのページですか？
(複数回答可)
- ☐ 1: 各研究プロジェクトのページ ☐ 2: 各教員のページ ☐ 3: 教員プロフィール ☐ 4: シラバス
☐ 5: SFCフォーラム ☐ 6: SFC Global Campus ☐ 7: SFC HEADLINES ☐ 8: SFC SPOTLIGHT
☐ 9: その他 ()
- (26) キャンパスのWebサイトに期待する内容はどのようなものですか？
- ☐ 1: 先端的な研究紹介 ☐ 2: 教員の詳細な研究紹介 ☐ 3: 授業紹介
☐ 4: 学生の研究紹介 ☐ 5: その他 ()

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、アンケート回収ボックスにご投函いただくか、スタッフにお渡しください。

このマークシート・アンケートは、金子郁容研究室 Community Management Project が開発をしている、XML技術を用いたオープンソースのアンケート調査支援システム、“Shared Questionnaire System”によって実施されています。

当システムのデモンストレーションを、ORF会場内の「45: 学校評価支援システムプロジェクト」のブースにて、実施しております。

